

11月は秋の四辺形が見ごろです。

アンドロメダ座

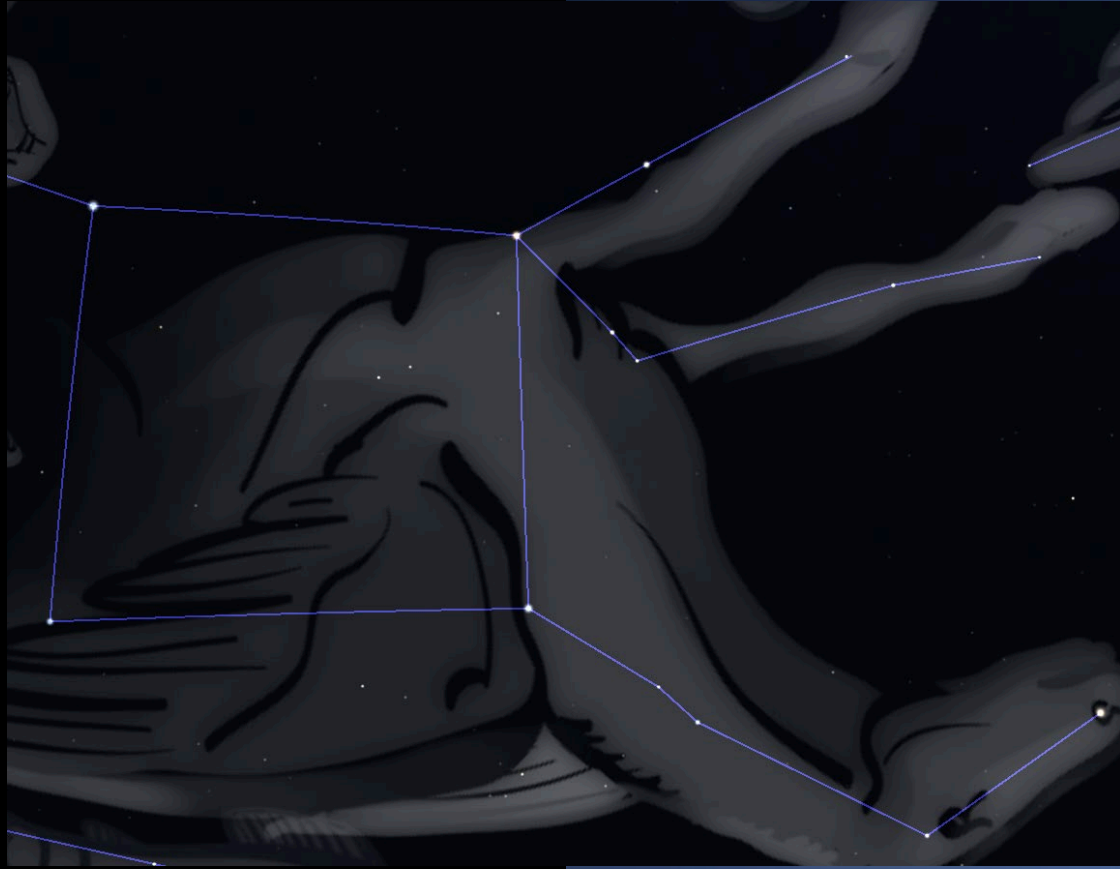
ペガサス座



夜8時ごろであれば三つの2等星と
一つの3等星でできた四辺形(四角形)
がはっきりと見えます。

秋の大四辺形はペガサス座とアンドロメダ座の星たちでつくる四辺形です。

星座絵と見比べてみましょう。



ペガサス座

秋の大四辺形

秋の大四辺形は翼が生えた馬のお腹の部分です。

秋の大四辺形のもうひとつの星座はアンドロメダ座です。



秋の大四辺形のもうひとつの星座はアンドロメダ座です。



↑カシオペヤ座



↑アンドロメダ座

秋の大四辺形

すぐ近くにはカシオペヤ座も見つかります。
アンドロメダ座は怪物に襲(おそ)われ、身動きがとれなくなった
王女の姿だと言われています。
なぜでしょうか・・・？こんな神話があります。

昔むかし、あるところに王様とお妃(きさき)様がいきました。
王様の名はケフェウス、お妃(きさき)様の名はカシオペヤです。

カシオペヤにはとても美しい娘アンドロメダがいきました。
カシオペヤは
「私の娘は人魚たち50人なんかよりもずっと美しい」
と自慢するほどです。

しかし、これを聞いた人魚たちの反応は…

大激怒

です。

・・・さらに人間嫌いの海の神様：ポセイドンもこの話を聞いて

大激怒です。

怒りのあまり、怪物ケートスと呼び寄せてこう言いました。

「アンドロメダだと？ケートス、ちょっと襲ってこい」

海の神様、ちょっと何言ってるかわからないですが・・・

アンドロメダは怪物ケートスに襲われてしまいます



何が何だかわからないアンドロメダは恐ろしさのあまり身動きがとれなくなっていました。

しかし、ちょうど天馬ペガススが体当たりしてきました。

ペガススには勇者ペルセウスが乗っていました。

ペルセウスは「見たもののすべてを石にする」という怪物メドゥーサ退治の帰りでした。

体当たりされ、怒り狂ったケートスは
ペルセウス目掛けて襲(おそ)いかかりました。



ぼうぎょ

たたかう
まほう
どうぐ

アンドロメダ

ペルセウス

ケートスの先制攻撃！！

ケートスの体当たり！！

ケートスのかみつき！！

しかし、ペルセウスはどんな攻撃も防ぐ盾(たて)を持っていました。
女神アテナの「イージスの盾」と言われています。

ペルセウスはケートスの弱点を調べました。

～石化耐性なし～

あの「どうぐ」です。

アンドロメダは無事に救われました。
めでたし、めでたし。



※一部画像を
<https://stella-record.net/88seizai-illustration>
から利用しています。

アンドロメダ

ペルセウス